

立憲民主党 新型コロナウイルス対策本部／障がい・難病PT／ 会派 厚生労働部会 合同会議 次第

※感染拡大防止のため、質疑を希望しない議員の先生方、秘書の皆さまにはオンライン(zoom)での視聴をお願いしています。資料は事前にデータでお送りしています。
※オンラインで視聴している方のため、会場でのご発言は発言席のマイクを必ずお使いください。

1. 挨拶
2. 新型コロナウイルス感染症の後遺障害に関する研究調査の現状等について、ヒアリング(16:15~16:45 ほど)
 - (1) NPO法人筋痛性脳脊髄炎の会
＜内容＞患者会で行ったコロナ後遺症のアンケート調査について等
【ご説明】篠原 三恵子 様(理事長) [Zoom参加]
 - (2) 国立精神・神経医療研究センター
＜内容＞神経免疫系の研究調査の必要性について等
【ご説明】山村 隆 様(神経研究所 特任研究部長)
 - (3) 厚生労働省
＜内容＞①新型コロナウイルス感染症後遺障害に関する研究調査としてこれまでどのような研究が行われてきたか
②現在行われている研究の内容はどのようなものか
③それらの研究はいつまで行われる予定か
④神経免疫系の研究は行われてきた(いる)か
【ご説明】梅田 浩史 様(健康局結核感染症課 室長)
3. 新型コロナウイルス感染症の後遺障害に関する研究調査の拡充を求める要望書のとりまとめ(16:45 ほど~16:50 ほど)
4. その他

以上

◆合同会議終了後、同会議室で申し入れ

日 時：10月4日(月)16:50 ほど~17:00 ほど

要請対象：梅田浩史 厚生労働省健康局結核感染症課室長

※マスコミフルオープン